

子育てをもっと楽しく！ママのための日本語サロン 活動報告⑤ 「お母さんのリフレッシュ ～子育て支援を利用しよう～」

日時：平成 27 年 11 月 23 日（月）10:00～12:00

場所：刈谷市中央子育て支援センター

外部講師：鈴木康代氏（中央子育て支援センター所長）

杉浦登喜子氏（ファミリーサポートセンター）

日本語講師：岡部真理子氏

参加者数：【学習者】5名（中国3名、インドネシア2名）

【日本語パートナー】5名

託児スタッフ：2名（ママハウス）

<活動内容>

1. 自己紹介

- 初参加者が自己紹介シートに名前・出身・住所・趣味を記入した後、グループで自己紹介

2. ウォーミングアップ

- 子育て支援について各自で知りたいことを付箋紙に書く
- グループで共有
- 全体で共有

【知りたいこと】

- ・一時保育の料金
- ・急な時に近くで預かってくれるところ
- ・リフレッシュだけでもOK?
- ・一時預かりは夜でも可能か?
- ・子連れで行けるレストラン、ジム、プールの情報

3. 子育て支援サービスについて

- 鈴木氏より①一時保育、②各種相談についてのお話
- 杉浦氏よりファミリーサポートセンターについてのお話

4. ふりかえりシート、覚えたい言葉シート、ポートフォリオ

- 日本語パートナーとともに本日の活動をふりかえり、それぞれのシート（資料1～3参照）に記入
- 学習者が本日の活動を通して「わかったこと」、「疑問点」を発表
- 外部講師より学習者から出た「疑問点」について回答



<参加者の感想、疑問、わかったこと>

【学習者】

- ・一時保育や利用のルール、料金がわかった
- ・ファミリーサポートセンターについてわかった
- ・一時保育には、緊急な時の枠があることがわかった
- ・ファミリーサポートセンターに登録しておく、万一のときに安心
- ・刈谷市ファミリーサポートセンターを使いたい
- ・一時保育のある近所の保育園がわかった
- ・市役所が休みのときに、使いたいときはどうしたらいい？
- ・どんな理由でも預けることができる
- ・一時保育は前もって予約が必要

【日本語パートナー】

- ・はっきり、ゆっくり話し、一文を短く切るようにした。
- ・難しい日本語を使わない。講師の説明が簡潔で話すスピードも聞きやすかった。聞きたいことを学習者さんに聞ける時間を持てたので良かった。
- ・少し単語を多めにした。
- ・分かりやすい日本語でゆっくり話すことを心がけた。
- ・一時保育の場所や料金が安いのでびっくりした。
- ・子育て支援サービスについて学習者に聞かれたが、自分自身も知らなかったので、きちんと教えることができなかった。

